

# 東海経済レポート

## （2019 年 2 月）

### ～景気は底堅さを維持しつつも、拡大ペース鈍化～

#### 【足元の経済情勢】

- ◇ 東海経済は全体として底堅さを維持しているものの、その拡大ペースには鈍化が見られる。企業部門では、生産が一進一退となっており、直近の輸出は 2 ヶ月連続で前年割れとなっている。家計部門では、良好な雇用環境の下、個人消費が引き続き堅調に推移している。
- 生産は、12 月の鉱工業生産指数が前月比+1.6%と、2 ヶ月ぶりの上昇。業種別では、電子部品・デバイス工業が前月比減産となったものの、主力の輸送機械に加え電気機械も増産となった。
- 金属工作機械の受注は、当地区主要 8 社の国内受注額が 12 月に前年比▲26.1%と 17 ヶ月ぶりの減少。一般機械工業、自動車工業、電気機械工業からの受注（全体の 8 割強）が、いずれも同二桁のマイナスとなった。
- 輸出額（円ベース）は、1 月に前年比▲0.6%と 2 ヶ月連続の減少。米国向けが同+10.9%と 3 ヶ月ぶりに増加し、EU 向けも増勢を維持したものの、中国及びアジア向けの減少が全体を押し下げた。品目別では、自動車が 3 ヶ月ぶりに増加したが、その他品目は総じて減少となった。
- 12 月の有効求人倍率は、愛知県、岐阜県、三重県で揃って低下。ただ、水準的には 3 県とも引き続き高位にあり、労働市場では需給の引き締まった状態が継続している。
- 個人消費関連では、12 月の小売主要 3 業態の販売が前年比+3.1%と 2 ヶ月ぶりの増加。業態別では、スーパーが同+6.1%と大幅増加となったうえ、コンビニも小幅ながら前年を上回った。一方、12 月の新車販売台数は同▲10.0%と、3 ヶ月ぶりに減少した。
- 住宅着工戸数は、12 月に年率換算 9.2 万戸、前年比+17.9%と 2 ヶ月ぶりの増加。各用途とも前年比増加となったが、特に貸家と分譲マンションが大きく伸びた。

### 【生産①】

12月の鉱工業生産指数は前月比+1.6%と、2ヵ月ぶりの上昇。

鉱工業生産指数

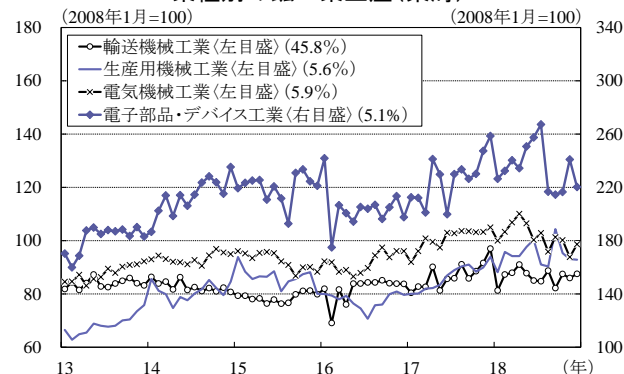


(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。  
(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【生産②】

電子部品・デバイス工業が前月比減産となった一方、当地主力の輸送機械や電気機械が増産。

業種別の鉱工業生産(東海)



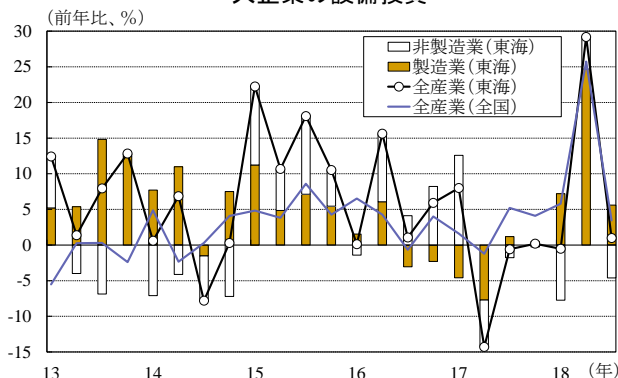
(注)1.『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。  
2.( )内の数値は、業種毎の付加価値額の比率(平成27年基準)。

(資料)中部経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【設備投資】

7-9月期の大企業の設備投資は前年比+1.0%と2四半期連続で増加。製造業が伸びて、全体を下支え。

大企業の設備投資

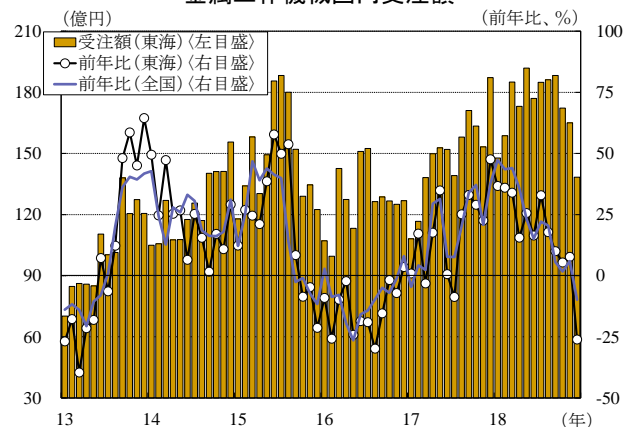


(注)1.『東海』は愛知、岐阜、静岡、三重の4県。  
2.資本金10億円以上の企業を対象。  
3.設備投資額はソフトウェアへの投資を除いた金額。  
(資料)東海財務局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【金属工作機械受注(国内)】

金属工作機械の国内受注額(当地区内の主要8社)は12月に前年比▲26.1%と、17ヵ月ぶりの減少。

金属工作機械国内受注額

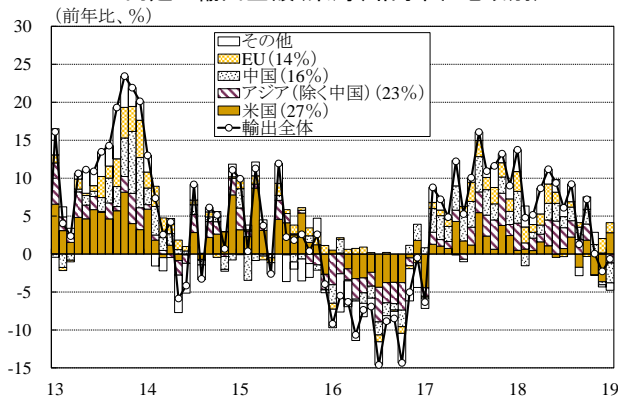


(注)『東海』は中部経済産業局管内の主要8社。  
(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【輸出】

1月の輸出額(円ベース)は前年比▲0.6%と2ヵ月連続の減少。中国及びアジア向けの減少が下押し。

円建て輸出金額(東海、相手国・地域別)

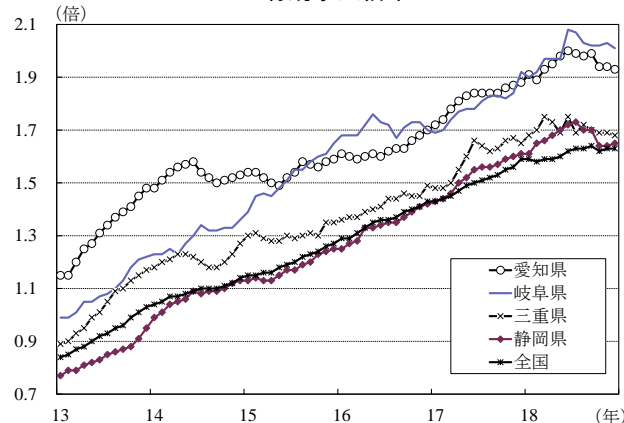


(注)1.『東海』は名古屋税関管内(愛知、岐阜、三重、静岡、長野)。  
2.( )内の数値は2018年輸出総額に占めるシェア。  
(資料)名古屋税関統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【雇用】

12月の有効求人倍率は愛知県、岐阜県、三重県で揃って小幅低下。水準は3県ともに引き続き高位。

有効求人倍率

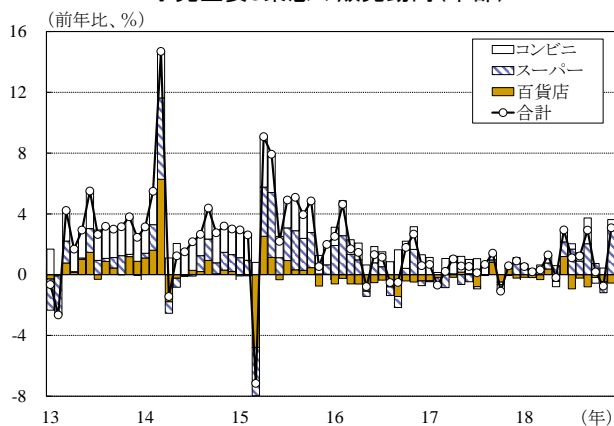


(資料)厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【個人消費】

12月の小売主要3業態の販売は前年比+3.1%と2ヵ月ぶりの増加。スーパーが同+6.1%と大きく増加。

小売主要3業態の販売動向(中部)

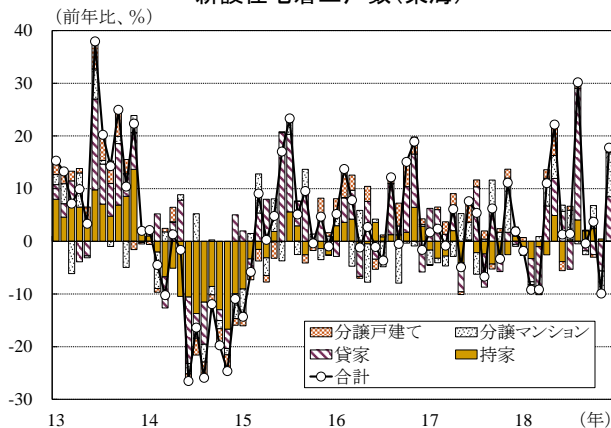


(注)『中部』は愛知、岐阜、三重、富山、石川の5県。  
(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【住宅投資】

12月の住宅着工戸数は年率換算9.2万戸、前年比+17.9%増。貸家と分譲マンションが大きく増加。

新設住宅着工戸数(東海)

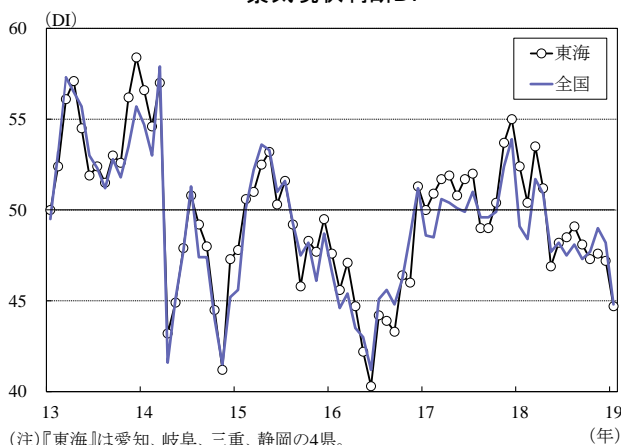


(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。  
(資料)国土交通省東海より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【景気ウォッチャー調査】

1月の現状判断DIは44.7と、2ヵ月連続で低下し、2016年9月(43.3)以来の低位。

景気現状判断DI

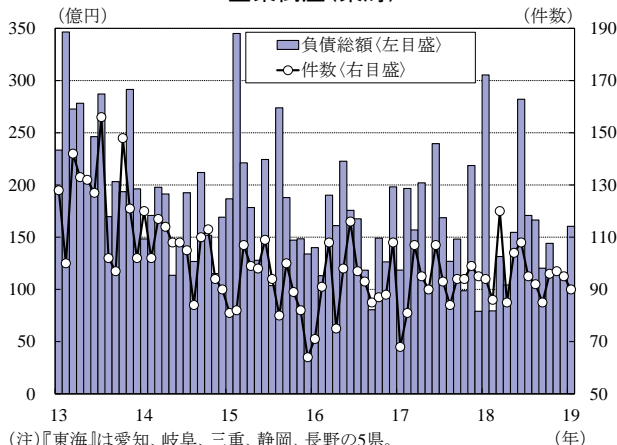


(注)『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡の4県。  
(資料)内閣府資料より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【倒産件数】

1月の企業倒産件数は90件で、前年比▲4.3%の減少。負債総額は160億円で、同▲47.4%の減少。

企業倒産(東海)



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県。  
(資料)東京商工リサーチ資料より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【原油価格】

WTI先物は、OPECの協調減産や米国の対ベネズエラ制裁等を背景に同55ドル超まで再上昇。

原油価格

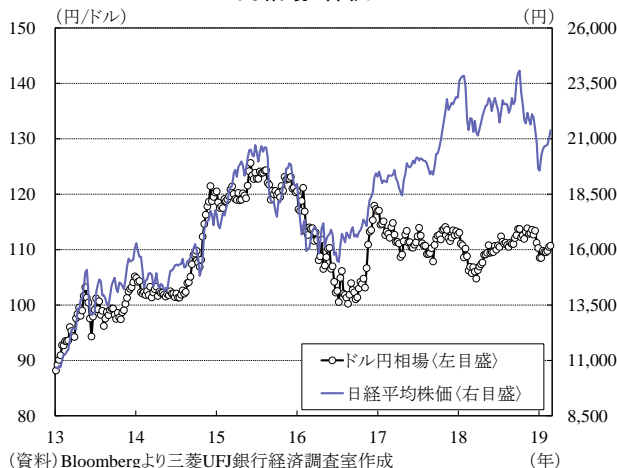


(注)『原油価格』はWTI先物。  
(資料)Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 【円相場・株価】

為替市場ではリスク回避の円買いが後退し、緩やかな円安方向。本邦株価も連動する形で上昇。

円相場・株価



(資料)Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱 UFJ 銀行 経済調査室（名古屋）

中村 健彦 takehiko\_nakamura@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。